

卵巣がんチェックリスト

患者様用

この文書は、医療チームと協力して卵巣がん治療を進めるためのツールとして役立ちます。さまざまなセクションには、ケアにとって重要な情報と、がんの経過全体にわたって医療チームと話し合っ進めていく必要がある項目が含まれています。

第1節

自分のがんの家族歴を理解する

第2節

PCP または産婦人科医と一緒に記入する

第3、4、5節

婦人科腫瘍専門医と一緒に記入する

第6節

予約時に追加のメモを記入できるスペース

追加の教育情報については、National Comprehensive Cancer Network (NCCN) 患者向け上皮性卵巣がんガイドラインを参照してください : <https://www.nccn.org/patients/guidelines/content/PDF/ovarian-patient.pdf>

第1節 - 家族歴

がんの家族歴は重要です。家族と話し、家族のがん歴についてメモを取ってください。治療中に次のことについて尋ねられるでしょう。

- 誰ががんに罹りましたか？
(一親等または二親等の親族)
- がんの種類は何ですか？
- がんと診断された時の年齢は？
- その家族は遺伝子検査を受けましたか？
あなたが遺伝子検査を受けた場合は、その結果を医療提供者と共有してください(第4節を参照)。

1番目

第一親等の血縁者

親
兄弟
子供

2番目

第二親等の血縁者

祖父母
孫
叔母 / 叔父
姪 / 甥

第2節 - かかりつけ医療提供者 (Primary Care Provider, PCP) または産婦人科医 (OBSTETRICIAN/GYNECOLOGIST, OB/GYN) との連携

医療機関名： _____ 電話番号： _____

血液検査の結果		
血液検査値	結果	日付
CA-125 値:		
CEA 値:		
その他:		

受け取った検査結果のコピーを持参してください。

検査結果

腹部 / 骨盤の CT スキャンを受けましたか？ はい いいえ (撮影日: _____)

「はい」の場合、次の2つの項目が適用されます。

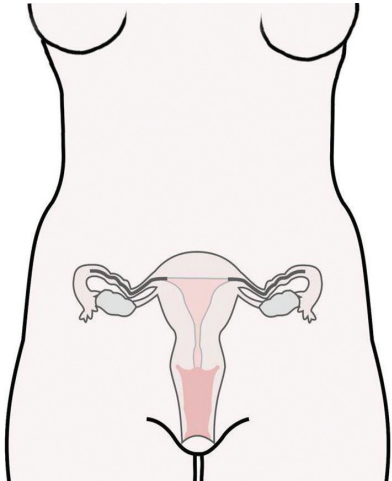
- CT スキャンの結果に関する放射線科医のレポートのプリントアウト、または CT スキャンのコピーをお持ちの場合は、婦人科腫瘍専門医の診察の際にご持参ください。
- CT スキャンのコピーをお持ちでない場合は、腫瘍専門医のオフィスから電子的にコピーを要求します。

いいえの場合

- 婦人科腫瘍専門医の予約を守ってください。

第3節 – 婦人科腫瘍専門医との連携

婦人科腫瘍専門医の名前: _____ 電話番号: _____

がんの進行度: がんの種類 _____ 病期 _____	
病期分類の概要 I. がんが卵巣または卵管にのみ存在する。 II. がんが卵巣または卵管の一方または両方に存在し、骨盤より下に進展しているか、または腹膜がんがある。 III. がんが卵巣または卵管の一方または両方に存在し、または腹膜がんがある。骨盤の外側の腹膜や腹部後方の後腹膜のリンパ節（大動脈などの主要な血管に沿ったリンパ節）に転移している。 IV. がんは腹部領域以外の臓器に転移している。 IV-A. がんは胸水中に存在している IV-B. がんが肝臓、または腹腔外の鼠径部のリンパ節を含む腹部以外の臓器に転移している	この図は、婦人科腫瘍医が腫瘍の位置を描画するためのものです。 

完全な病期分類の情報は、American Cancer Society の Web サイトでご覧いただけます。
<https://www.cancer.org/cancer/ovarian-cancer/detection-diagnosis-staging/staging.html>

第4節 – 遺伝子検査

婦人科腫瘍カウンセラーの名前: _____ 電話番号: _____

あなたの卵巣がんには遺伝的要素がありますか？ はい いいえ

遺伝的要素がある場合、どの遺伝子に変異しますか: _____

遺伝子検査の結果に基づいて私が実行すべき追加の手順はありますか？

はい

家族に遺伝性がんのリスクについて知らせる

追加のがんリスクについて医療提供者とフォローアップを行う

その他 _____

いいえ

第5節 - メモ

婦人科腫瘍専門医が、一連の治療とレジメンについて詳しく説明します。がんを縮小させるために手術前に化学療法を行うことを「ネオアジュバント化学療法」と呼びます。

外科的治療

外科手術 _____ 手術日: _____

血液検査値	結果	日付

臨床試験

臨床試験は、予防、診断、治療、副作用の管理など、がん治療を改善するための新しい方法を見つけるために人々が参加する研究です。

- さまざまな種類および病期のがんによって利用可能な臨床試験は異なります
- 臨床試験への登録は常に任意です
- 臨床試験は、多くの治療を受けた人にとっては選択肢となる場合があります

私の医療提供者は臨床試験について話しましたか？ はい いいえ

私は臨床試験に登録していますか？ はい いいえ

